

令和2年度「プチシンポジウム 高校生の居場所づくり」企画書(案)

【開催の目的】

秋葉区に住む住民が高校生の居場所づくりに関心をもつとともに、当事者も含めた対話を重ね、高校生の居場所となる学習環境・場づくりへの土壌をつくる。

【特徴】

- ・先進的な地域の取り組みから学ぶ。
- ・住民と高校生とで交流し、場のイメージを深める。

【プチシンポジウムの概要】

- 名称：「プチ進歩 高校生の居場所づくり」
- 開催時期：令和2年10月以降
- 対象者：新潟市秋葉区在住の区民、区内の高校に通学している学生、その他関心のある方
- 予定人数：30名
- 内容：話題提供とワークショップ
- 会場と日程
2020年10月以降
会場 図書館・文化会館のいずれか
- ミーティングのポイント
 - (1) 地域と高校の連携について住民が学ぶ。
 - (2) リアルな高校生と出会い、リアルな話を聞く。
 - (3) 高校生が地域の課題と向き合い、自分のできることを探る。
 - (4) 多様な他者と出会い、多様なコミュニケーション方法を身につける。
- 参加費 () 円 (場づくりの寄付として)

[プログラム内容 (案)]

13 : 00 オープニング

ミーティングのガイダンス (趣旨やプログラムの紹介)

13 : 10 プチシンポジウム「高校生の居場所づくり」

ファシリテーター

登壇者

登壇者

13 : 50 質疑応答

14 : 00 ワークショップ

・ゆるやかな関係づくり～グループ編成

緊張を解きほぐし、受講生同士の関係を深める。また同時にグループ編成を行う。

・高校生の居場所について

「どのような居場所が必要か」「なぜ必要なのだろうか」について対話する。

14 : 40 全体共有

14 : 50 クロージング ふりかえりシートの記入

15 : 00 終了

〈 注意事項 〉

*適宜、休憩をはさみ、うがい・手洗いを徹底するよう促す。

*3密を避けて行う。

*会場については間隔をあけた椅子・テーブルの配置をする。

2020.7.15 作成。文責：渡邊